

富士風

～ ふじだより ～

Vol.70

料金後納

ゆうメール



BE BORN

株式会社 ビ・ボーン



D様邸 (山中湖村) 2011年竣工 / 施工 : 株式会社 ビ・ボーン / プラン名 : リンヤ

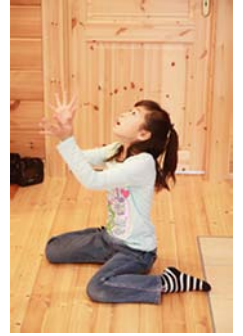
代表より



2月上旬、山中湖の氷上散歩は一瞬の幻となり、翌日の暖気ですっかり溶けてしまいました。自然の移ろいに任せるしかありません。東日本大震災から一年が過ぎました。沢山のことを教えられた年でした。宇宙は限りなく進歩する方向に向かうと同時に調和することの大事さを提起しているように思います。それには体力、知力、そして何より心力が必要ではないでしょうか。

山中湖にも春の息吹を感じる3月です。

大感謝 宮下 俊吉



「小俣さん、いらっしゃい！」2月だというのに半袖姿でお出迎えをしてくれたのはご主人のOさん。



ご主人：「肌寒い外とは違いログの中はやっぱりあったかいよ。今日もせっかくだから薪ストーブを点けたいんだけど、暑くなって窓を開けることになるから躊躇しているんだ。」
「ところで元々、賃貸で暮らしていた僕達が何故このログハウスを選んだか話した事あったっけ？」
「それは、某メーカーのログハウスを最初に見たときに感じたそこでの木の優しさに魅かれ、住むことが楽しめると思ったからなんだよ。」



奥 様：「その時からログハウスめぐりが始まったのよね。」

ご主人：「そう、そしてすぐに土地探しを始め、いろんなログメーカーの展示場に行き、ログハウスに益々魅かれていったよ。」



奥 様：「ホンカ以外はね。」

ご主人：「そうなんだよ。正直ホンカは高いと聞いていたから、見てなかったんだよね。」

奥 様：「でもあの日、子供の運動会が雨で延期になって、じゃあちょっと山中湖へホンカを見に行こうかってなったのよね。」



ご主人：「そう、そしてそこですごい衝撃を受けたんだ。今まで見てきたログとは全然違うクオリティー。次の日にもまた見たくなくて僕一人でホンカへ行ったもんね。そしてどこが違うのか、自分達が求めているログなのかどうか。施工を含め、他メーカーと比べてみたんだよね。そして、見れば見るほど魅かれていき、自分達の求めているログライフが実現できると思ったんだ。」



「引っ越しをしてから、いろんな物を作ったよ。端材で作ったミニテーブルや庭のフェンス。薪用にもらった丸太がとても立派で、薪ではなく外のテーブルに変身させたり。もちろん皮剥きからね。」



奥 様：「玄関のアプローチにもお花を植えたり、レンガを敷いたり、ほんと子供達と一緒に手作りして楽しいよね。」

ご主人：「うん、建ててからの楽しみが尽きない家だよ。」

奥 様：「そうね、娘二人と同じようにこのログハウスを我が子のように愛おしみ、いたわりながら、ここでの生活を楽しんでいくのよね。」



O様、とても素敵なお話をありがとうございました。これからも、オーナー様の生の声を皆様にお伝えしていきたいと思っております。次回のお宅もこだわりいっぱいです。ご期待下さい!! 小俣 あけみ



こんにちは。三井麻世です。

皆さんは、お気に入りの家具を見つけて買ったのに、いざ設置してみるとお部屋の雰囲気にならなかった…といった経験はありませんか？

お部屋のイメージは、洋服のコーディネートと同じで、物の組み合わせによって、雰囲気もまったく違ってきます。スーツにスニーカーを合わせることはおかしいと思う方がほとんどだと思いますが、それと同じように、雰囲気の違うアイテムの組み合わせは、統一感がなく、チグハグした印象になってしまうのです。インテリアは、洋服のように気軽に「取り替えよう」という訳にはいかないですね！

そこで今回は、失敗しない家具選びのポイントをご紹介します。

“自分好みのインテリアの雰囲気をはっきり決める”

デザインの種類にはナチュラルやカジュアル、モダン、カントリー、クラシック、アジア、和風など様々なタイプがあります。家具のアイテムを選ぶ際には、どんなに気に入ったデザインでも、自分の選んだ雰囲気に合うかどうかじっくり考えることが失敗しない部屋を作るためには大切な事なのです。

《ナチュラル》



《クラシック》



《モダン》



《カントリー》



皆さんの好みのタイプは見つかりましたか？

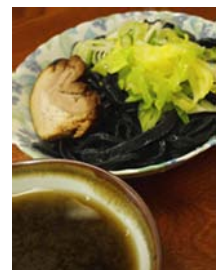
そのタイプを元に、家具選びをしてみましょう。きっと選んでいくうちに自然とお好みの家具が見つかるはず!!皆さんもお好みのタイプを見つけ、お気に入りのお部屋、空間を作ってみましょう!!
次回は、2つ目のポイント“お部屋の調和を考えた配色”についてご紹介します。 三井麻世

グルメ情報 ～うどんの麺が黒いんです！何故かというところ・・・～

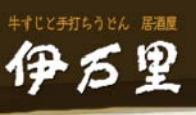
今回は、我が家がある都留市で見つけた『谷村ブラックうどん』をご紹介します。お店の名前は【味酒房 伊万里 (いまり)】です。最初黒い麺と聞いたとき、「パスタのようにイカ炭を練り込んであるんだろうな。」と思っていたのですが、なんと地元都留市で育った樹木で作った炭粉を1ミクロンまで細かい炭粉にし、身体に害がない物にして麺に練り込んであるそうです。「それは早く食べたい！頂きます！」麺に腰があり、吉田のうどんが大好きな人は絶対満足する硬さです。さらに自家製のこだわりの汁にも炭を溶かし入れてあるそうなので、汁が少し黒っぽいのですが、これまた何ともいえない美味しい汁です。夜は居酒屋としても営業しており、イチオシのおつまみは、12年間追い足し追い足し毎日ぐつぐつ煮込んだ牛すじだそうです。口の中でとろけてしまうような柔らかさに常連さんも一見さんも舌つづみだそうです。ぜひ、皆さんも食べてみてください。おススメですよ！



大盛りブラックうどん



つけブラックうどん



【味酒房 伊万里 (いまり)】山梨県都留市上谷3-3-9
TEL 0554-45-4576 E-Mail info@imari-yo.jp
<http://www.imari-yo.jp/hpgen/HPB/entries/2.html>



大切な資産の

『買いたい』・『売りたい』・『貸したい』は
ぜひ、ビ・ボーン河西にご相談ください。

2月21日より株式会社ビ・ボーンは不動産部門を
スタートしました。

当社の経営理念でもあります『お客様のご満足』のため、
理想の住まいの第一歩である土地探しからサポートさせて
いただき、本当の安心・ご満足をご提供できればと考えて
おります。

不動産の売買に関するご相談から、不動産に関する
すべてのご相談等、お気軽にお問合せください。
今後もビ・ボーンの不動産をよろしくお願ひいたします。



ビ・ボーン 不動産開業記念物件 第一弾!

1997年日本ログハウス・オブ・ザ・イヤ
マシンカット住宅・別荘部門優秀賞受賞作品

ホンカログハウス『レイヤ』

ビ・ボーン不動産開業第一弾の物件はなんと、
“日本ログハウス・オブ・ザ・イヤ優秀賞受賞作品”
のホンカログハウスなのです。

築年数は15年ですが、平成23年12月にリフォーム
を行い、とても美しく生まれ変わりました。

ビ・ボーンを代表する作品の一つです。15年たったロ
グハウスの美しさを、是非この機会にご覧いただきたい
と思っております。お気軽にお問合せ下さい。

【物件概要】

所在地：山梨県南都留郡鳴沢村

土地：385㎡（108坪） 建物：59.8㎡ 1LDK+ロフト

価格：¥15,000,000ー

物件についてのお問合せは河西 俊輔まで!!

会社概要

株式会社ビ・ボーン / ホンカ富士北麓 (ホンカディーラー名)

代表取締役 宮下峻吉

業務内容 ハンドカットログハウス・各種マシンカットログハウス・ポスト&ビーム・ツーバイ建築・在来建築・リフォーム・
増改築・ガレージ・倉庫・東屋・テラス工事・カービング・造作家具・造作キッチン及び洗面台・各種収納棚・
その他建築付帯工事・不動産の売買、仲介及び管理など

<スタッフ>



<山中湖オフィス>



山梨県南都留郡
山中湖村山中350-1

<オープンハウス>



山梨県富士吉田市
新西原2-25-10

ご質問や資料をご希望の方は、

WWW.be-born.jp

または

0555-28-7561

